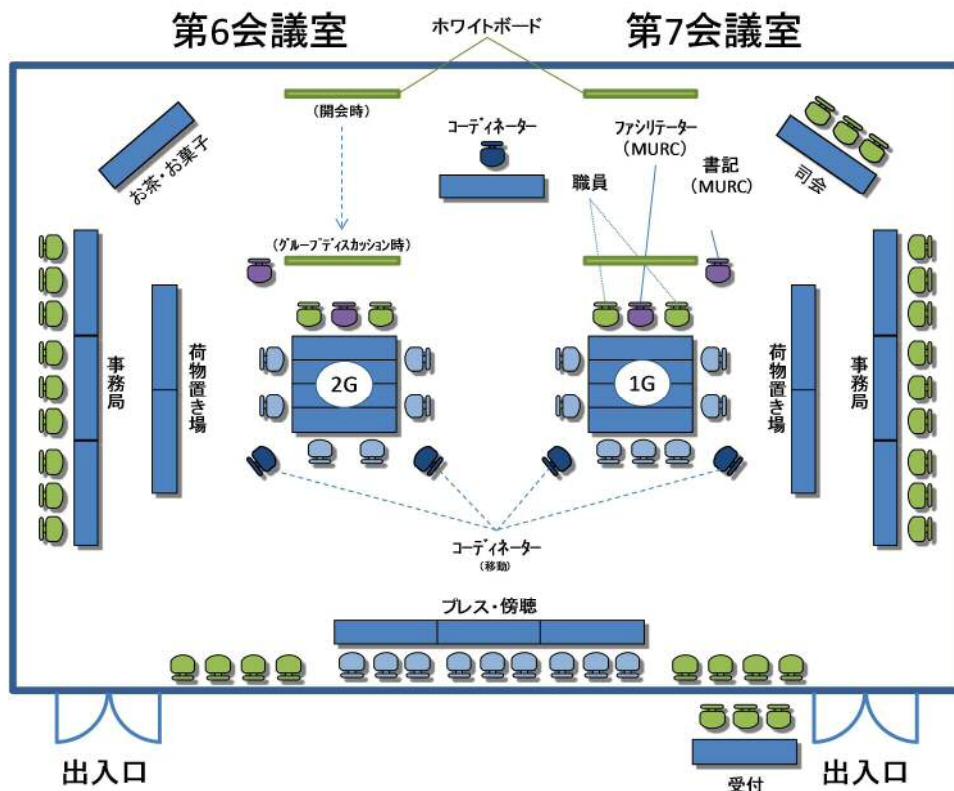


川崎市総合計画市民検討会議第1部会【社会福祉】第1回部会
グループディスカッション・全体討議の進め方

【レイアウト】



【メンバー】(敬称略)

グループ	氏名	在住区	スタッフ
1	カトウ 加藤 浩照	宮前区	(市職員) 久万 大澤 (ファシリテーター) 西尾 (書記) 山本
	ヤマシタ 山下 博子	多摩区	
	カタヤマ 片山 利昭	高津区	
	カトウ 加藤 美於	麻生区	
	ハセガワ 長谷川 秀子	高津区	
	アオヤギ 青柳 昇二	幸区	
	トヤマ 外山 瑠美	川崎区	
2	イイダ 飯田 真	高津区	(市職員) 宮崎 箱島 (ファシリテーター) 水谷 (書記) 大塚
	ツジ 辻 麻里子	宮前区	
	シントミ 新富 征人	幸区	
	コイケ 小池 朋子	多摩区	
	カワシマ 川島 弘一	中原区	
	ノチモト 後本 直子	多摩区	

【グループディスカッション・全体討議の進め方】

○ 導入・自己紹介 (13:55~14:00 計 5 分)

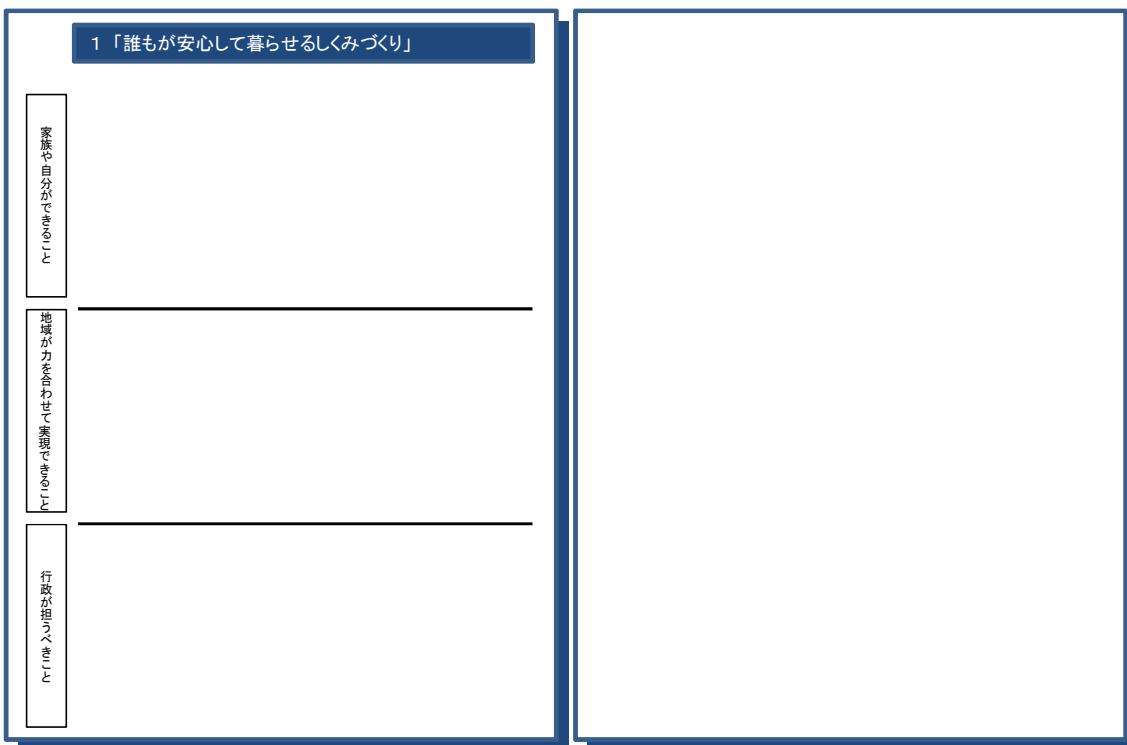
- 各委員に役割に応じた色の「付箋」と「マーカー」を 1 セットずつ配布します。
- はじめに、事務局より、グループディスカッション・全体討議の進め方及び作業の概略について説明します。3つのテーマについて、それぞれ事務局から本市の状況をご説明し、それを踏まえて、今後どうすればよいか、について意見交換をしていただきます。
- 自己紹介を、簡単に一言ずつ（30 秒程度で）していただきます。
- 委員の中で、グループの発表者を決めていただきます。

○ グループディスカッション (14:00~16:05 計 125 分)

■ 「超高齢社会を迎える本市の状況」

■ テーマ 1 「誰もが安心して暮らせるしくみづくり」(14:00~14:40 計 40 分)

<各テーブルに模造紙を 2 枚ずつ配置（ホワイトボードに掲示）>

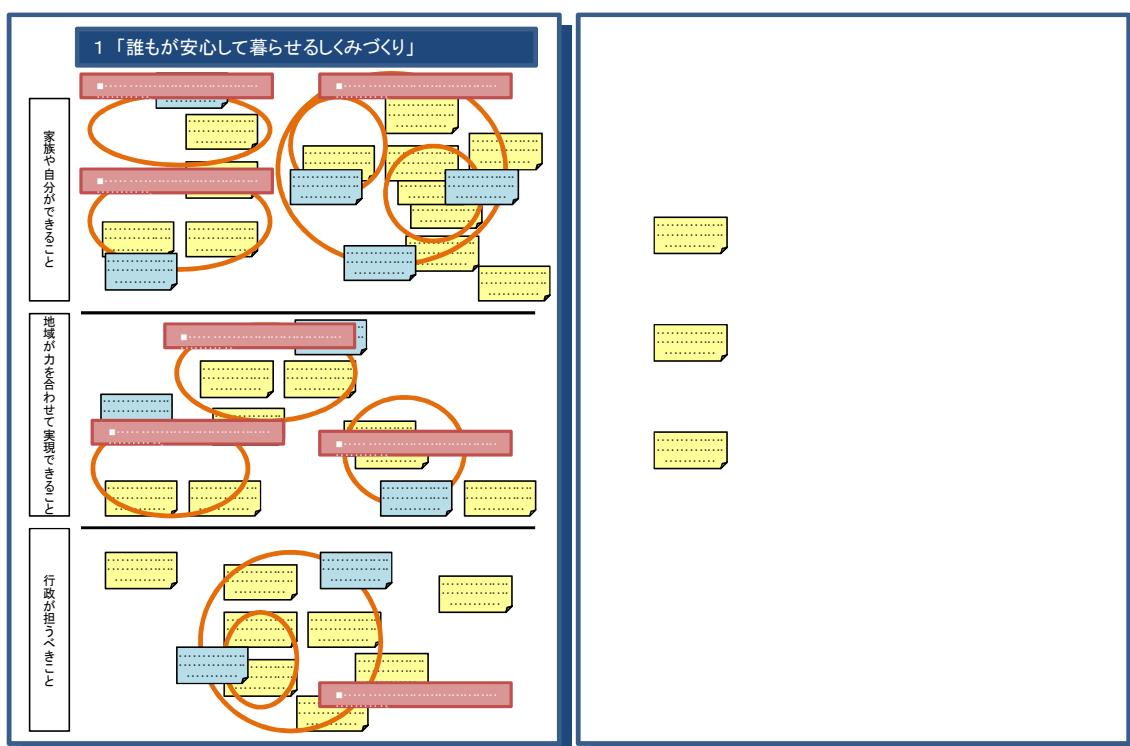


本市の状況について説明 (10 分)

- 事務局より、「超高齢社会を迎える本市の状況」、「誰もが安心して暮らせるしくみづくり」について説明します。
- 各委員は、説明を聞きながら、資料 5-1 の 10 ページのメモ欄や、配布された付箋を活用して、意見をメモしてください。

意見交換（30分）

- 事務局の説明が終わったら、ファシリテーターの進行により、順番に意見を発表していただきます。1巡した後は、自由に意見交換をして、議論を深めていきます。
- 委員の意見が付箋に書かれている場合は、書記がその付箋を模造紙に貼り出します。口頭での意見は、書記が聞き取った内容を付箋に書き出し、内容を発言した委員に確認してもらってから、模造紙に貼り出します。
- 書記は、いただいた意見を、「家族や自分ができること」「地域が力を合わせて実現できること」「行政が担うべきこと」に分類して、委員に確認しながら左側の模造紙の該当する場所に貼り出します。分類が難しい場合には、いったん右側の模造紙に仮置きをして、その後の意見交換で分類できれば、適宜左側の模造紙に貼り替えます。
- 模造紙に付箋を貼る際、近い内容の付箋があれば、それらを近い位置に貼り替えて、大まかなグルーピングをしていきます。ある程度グループがまとまってきたら、そのグループのまとめのことばを短冊に書いて、グループの上に貼り出します。



■ 休憩（14:40～14:50 計10分）

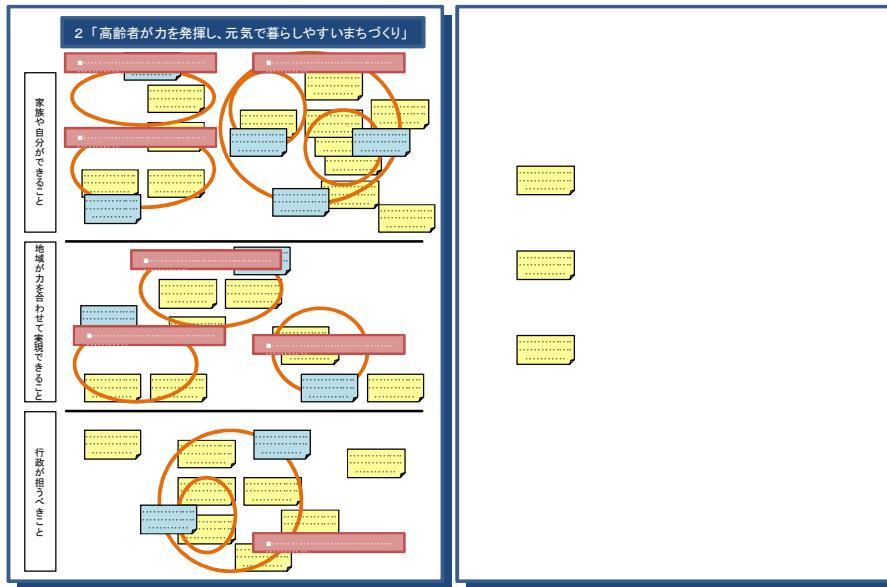
■ テーマ2 「高齢者が力を発揮し、元気で暮らしやすいまちづくり」

(14:50～15:25 計 35分)

テーマ1と同様に、意見交換を行います。

本市の状況について説明 (5分)

意見交換 (30分)



■ 休憩 (15:25～15:30 計 5分)

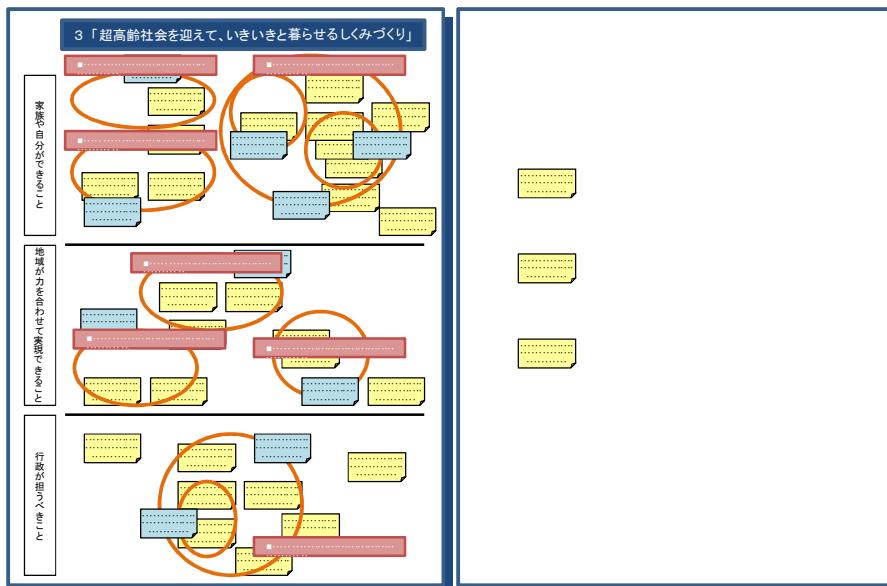
■ テーマ3 「超高齢社会を迎えて、いきいきと暮らせるしくみづくり」

(15:30～16:05 計 35分)

テーマ2と同様に、意見交換を行います。

本市の状況について説明 (5分)

意見交換 (30分)



○ 休憩 (16:05~16:15 計 10 分)

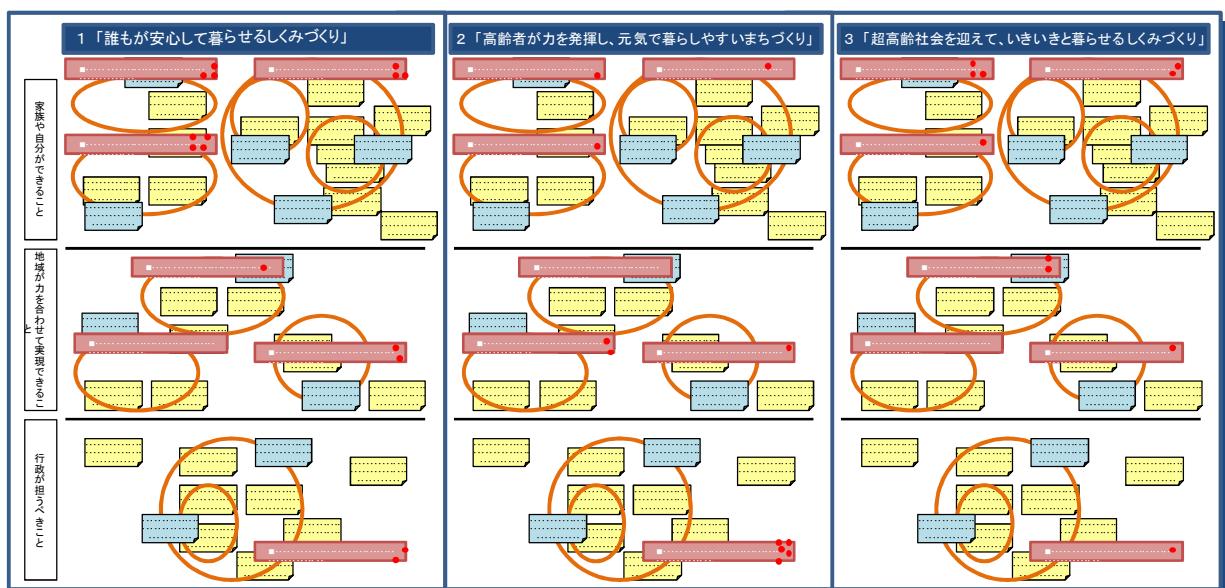
○ 全体討議 (16:15~16:45 計 30 分)

各グループの成果発表 (10 分)

- ・ グループごとに、委員の代表者に、グループディスカッションの成果を発表していただきます。(発表 5 分×2 グループ)

シール投票 (5 分)

- ・ 2 グループの発表後、委員 1 人につき 3 枚のポイントシールを、それぞれよいと思った意見に貼り出します。



全体討議・まとめ (15 分)

- ・ 各グループの発表及びシール投票の結果をもとに、コーディネーターのコーディネイトによって、全体で討議を行います。(書記は別の模造紙に討議内容を記録します。)
- ・ 最後にコーディネーターより、まとめのコメントをいただきます。

(以 上)